

若年がん患者の方へ 在宅療養費を助成します

小牧市では若年のがん患者の方が、住み慣れた自宅で自分らしく安心した療養生活を送ることができるよう、在宅サービスの利用等に係る費用の一部を助成します。

対象者

下記すべてに該当する方

- 小牧市に住民登録をしている方
- 在宅サービス等を利用する時点で40歳未満の方
- がん患者の方（医師に一般に認められている医学的知見に基づき回復の見込みがない状態に至ったと判断された方）
- 在宅生活の支援及び介護が必要な方
- 市税（市県民税、固定資産税及び国民健康保険税）を滞納していない方
- 他の公的な制度又は保険による同種の助成又は給付を受けていない方

対象となる経費

①在宅サービスの利用費用

訪問介護、訪問入浴介護、訪問看護、訪問リハビリテーション、居宅療養管理指導、夜間対応型訪問介護、その他若年のがん患者が自宅で生活するために必要と認められるサービスの利用費用

②福祉用具の借用費用

手すり・スロープ（工事を伴わないもの）、歩行器、歩行補助つえ、車いす、車いす付属品、特殊寝台、特殊寝台付属品、床ずれ防止用具、体位変換器、移動用リフト（つり具の部分を除く。）、自動排せつ処理装置、その他介護保険で認められるものの借用費用

③福祉用具の購入費用

腰掛便座、自動排せつ処理装置の交換可能部品、入浴補助用具、簡易浴槽、移動用リフトのつり具の部分、排せつ予測支援機器、その他介護保険で認められるものの購入費用

利用方法

①保健センターへ連絡

書類等の説明をします。まず保健センターへご連絡ください。

②助成金を申請・請求する

利用年度内であれば月毎又はまとめての申請ができます。下記「必要書類」を保健センターへ提出してください。（代理申請可能。郵送での申請も受付します。）

助成金額

1か月ごと、対象経費の合計のうち9割
（上限54,000円）
※1,000円未満は切り捨て

小牧市が申請を確認し交付決定をします。その後、通知書の郵送及び指定口座へ助成金額の振込みを致します。

小牧市公式
ホームページ



もしくは
小牧市 若年がん
で検索

必要書類

申請書兼請求書	所定の様式※1に記載。代理申請※2の場合は、助成対象者と申請者の身分証（写し）が必要です。
医師の意見書	
領収書（原本）・サービス内容詳細	宛先（申請者又は助成対象者氏名）、サービス利用期間や購入日、金額、内容、領収書発行者の名称の記載があるもの・サービス内容の詳細が分かる書類
振込先口座の通帳（写し）	振込先通帳（写し） 申請者名義の金融機関名・支店・口座名が確認できるページ

※1 書類一式については、保健センターにお問合せください。

※2 18歳未満の場合は保護者が申請者となります。その他、詳細や【Q&A】はホームページをご参考ください。

申請・請求期限

助成対象のサービス等を利用した年度内
【例】令和5年6月1日～30日サービス利用
⇒令和6年3月31日までに申請・請求

R5. 6. 23時点

問い合わせ・申込み先

小牧市保健センター TEL:0568-75-6471
〒485-0044 小牧市常普請一丁目318番地
Mail:hokensen@city.komaki.lg.jp